

日和佐診療所からのお知らせ

日和佐診療所は、海部郡医師会が実施する「海部郡救急医療当番」に参加しています。

1月・2月の当番診療月日

診療月日	診療時間
1月8日(金)	18時～21時
1月26日(火)	18時～21時
2月10日(水)	18時～21時
2月23日(火)	9時～18時

【お問い合わせ】日和佐診療所 ☎ 77 - 1212



当番日は、内科医が診察します。当番日は、変更になることがあります。診察を希望される方は、上記診療時間内にお越し下さい。

日和佐診療所 - 臨床ノート -

病名：「ヘリコバクタ・ピロリ感染胃炎」

消化器内科：柏木節子医師・木村成昭医師

ヘリコバクタ・ピロリは細菌の一種で、乳児期・幼児期に感染すると言われています。感染することで胃粘膜に炎症をきたし、次第に胃粘膜が萎縮していきます。感染することで、胃潰瘍や十二指腸潰瘍、胃癌などの疾患になることがよく知られています。

ヘリコバクタ・ピロリに感染しているかどうかは、まず、上部消化管内視鏡（胃カメラ）の検査を受けた上で、尿検査を行って確認します。感染が確認できれば、抗生物質にアレルギーがあるかどうかや、現在服用中のお薬との併用が可能かどうかを検討して、1週間の除菌治療を行います。治療後8週間以上経過してから、尿素呼気テストという検査をして除菌が成立しているかどうかを確認（当・内科外来）し、成立していなければ1週間の二次除菌治療を受けることになります。

除菌を行うことで、胃潰瘍や胃癌の発生率は抑えられますが、発癌しなくなるわけではありません。少なくとも年1回の内視鏡検査を受けて、経過をみるのが大切です。

日和佐診療所では火曜日に内視鏡検査を行っています。検査を受けるには予約が必要です。内科外来にお問い合わせ下さい。

内視鏡検査は、毎週火曜日 午前（予約制）
柏木医師、木村医師